

あー…
ここからじゃ遠いし
僕はパスするかな…

まったく…
ようやく起きたのね
もう少してジェロームに
お別れを言い損なう
ところよ

本当に空港まで
見送りに
行かないの？

へへっ
またな！

ハニー！
そろそろ行かないと
ジェローム君が
飛行機に乗り遅れる

三人を見送った後：
母さんからは注意されてたけど
僕は早速リビングに戻って
だらだらすることにした

ふとソファの上に
置かれた携帯電話に気づく
たぶん父さんのだろうか？
持つて行くのを忘れたらしい

父さんに知られたら
叱られるかもしれないけど
何となく興味が湧いて
その携帯を弄ってみることにした：

そんなことしなければよかったのに：

ななんだよ
これ!?

最初に表示された
画像はとんでもなく
卑猥なもので…

それが母さんなのは
すぐにわかった

大きく股を開いた
母さんのあそこには
使用済みのコンドームが
入ったままで…

まるで素人ものの
アダルトビデオみたいだった



次の画像は
さらに僕を驚かせた

自分のベッドの上で
いやらしいポーズを取る
母さんもさることながら…

その顔の前に置かれた
激しく反り返ったペニスは
どう見ても黒人のもので

こんなペニスの持ち主は
アイツ以外にありえなかった



また左にスワイプすると
次の画像もまた
僕の予想を裏切ってくれた

腕を上げてポーズを取る母さんは
大事な部分がほとんど丸見えの
極小サイズのビキニを着ていて
ジェロームはそんな母さんに
しがみついていた

これも父さんの
アイデアなんだろうか？



思わず額が汗ばむ
僕はルーズなズボンの前を
膨らませながら
再び左にスワイプした

すると今度の母さんは
乳首にクランプを着けていて
ジェロームの上に乗りながら
につこりと微笑んでいた

その表情は
僕の股間をさらに
熱くさせる

BLEGH~



もつと見くてたまらない
僕はさらに左にスワイプし続ける

次の画像は
うちのお風呂場らしき場所で
ドレスのような格好をした
母さんだった

ドレスはとても
露出度が高いもので
今までに一度も見たことが
ないものだった

この画像を撮った日は
何かのデートの準備でも
していたのかもしれない



さらに左にスワイプすると
いきなり動画が流れ始めた

母さんはちょうどイッているらしく
ほとんど叫び声のような
激しい喘ぎ声が響いている

二人の股間は
精液とおしっここの両方で
どろどろになっでいて...

かすかにカメラも
揺れていることに気づく
もしかしたら父さんも
この光景を見ながら
オナニーをしているのかもしれない



次のサムネイルを見た瞬間
僕の心臓はさらに加速していく



映像の視点からどうやら父さんは
この動画を撮影している時
クローゼットの中に隠れていたらしい

背後から激しく腰を打ち付けられ
部屋中に肉の音を響かせながら
母さんの表情が快楽に染まる

いよいよ次が最後の画像だ

そこに映っていたのは
疲れ切ってだらしなく伸びた
母さんの舌だった

母さんの体に刻まれた
噛み跡やキスマークから
あそこから溢れるそれは
おそらくジェロームの
ものだろう：

気づけば僕のパンツの中も
自分の精液でどろどろになっていた

その後：
帰ってきた二人の目を
まともに見れなかったのは
言うまでもないだろう：



妹ができるのも
時間の問題か？

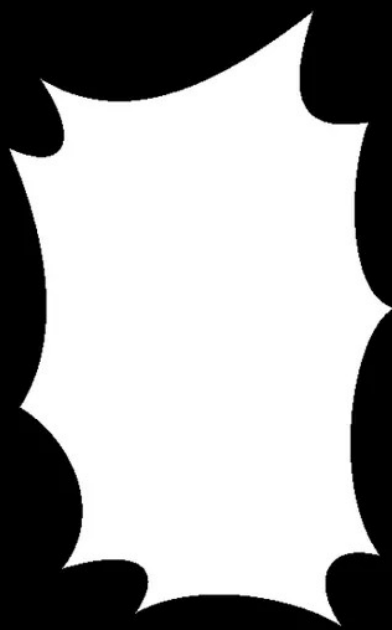
FIN?

THANKS FOR READING

NTRMAN

























FIN?

THANKS FOR READING

NTRMAN